

各 位

会 社 名 太 洋 工 業 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 細 江 美 則
 (J A S D A Q ・ コ ー ド : 6 6 6 3)

問 合 せ 先

取 締 役 管 理 本 部 長 阪 口 豊 彦
 兼 経 営 企 画 部 長
 電 話 0 7 3 - 4 3 1 - 6 3 1 1

平成23年12月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成23年7月26日に公表した平成23年12月期（平成22年12月21日～平成23年12月20日）の業績予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成23年12月期 通期連結業績予想の修正等

	売 上 高	営 業 損 益	経 常 損 益	当 期 純 損 益	1 株 当 たり 当 期 純 損 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 予 想 (A)	4,273	1	4	△35	△6.13
今 回 修 正 (B)	3,961	△51	6	6	1.15
増 減 額 (B - A)	△312	△53	2	42	-
増 減 率 (%)	△7.3	-	51.2	-	-
ご 参 考 : 前 期 実 績 (平 成 2 2 年 1 2 月 期)	3,942	68	102	79	13.62

2. 平成23年12月期 通期個別業績予想の修正等

	売 上 高	営 業 損 益	経 常 損 益	当 期 純 損 益	1 株 当 たり 当 期 純 損 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 予 想 (A)	4,053	△11	△5	△45	△7.72
今 回 修 正 (B)	3,811	△12	44	34	5.90
増 減 額 (B - A)	△242	△0	49	79	-
増 減 率 (%)	△6.0	-	-	-	-
ご 参 考 : 前 期 実 績 (平 成 2 2 年 1 2 月 期)	3,696	60	105	26	4.48

3. 修正理由

通期連結業績予想については、主として基板検査機事業及び検査システム事業において経済環境の急速な悪化を受けて主要顧客の設備投資意欲に鈍化が見られる等、販売が計画どおり進展しなかったこと等から、売上高は当初予想を312百万円下回る3,961百万円（前年同期比0.5%増）となる見込みであります。損益については、基板検査機事業において一部利益率の高い製品の売上が計上できたものの、販売が計画どおり進展しなかったこと及び電子基板事業において受注単価の下落に伴う相対的な売上高外注加工費率の上昇等の影響がありました。また、保険契約の見直しに伴う保険解約返戻金を営業外収益に計上したこと等の影響がありました。その結果、営業損益は当初予想より53百万円悪化の51百万円の営業損失（前年同期は68百万円の営業利益）、経常損益は当初予想を2百万円上回る6百万円の経常利益（同94.0%減）、当期純損益は当初予想より42百万円改善の6百万円の当期純利益（同91.6%減）となる見込みであります。

通期個別業績予想については、主として基板検査機事業において販売が計画どおり進展しなかったこと等から、売上高は当初予想を242百万円下回る3,811百万円（前年同期比3.1%増）となる見込みであります。損益については、前述と同様の理由により、営業損益は概ね前回予想どおりの12百万円の営業損失（前年同期は60百万円の営業利益）、経常損益は当初予想より49百万円改善の44百万円の経常利益（同58.0%減）、当期純損益は当初予想より79百万円改善の34百万円の当期純利益（同31.5%増）となる見込みであります。

4. 平成23年12月期配当予想

期末配当金については、平成23年2月3日付当社「平成22年12月期 決算短信」からの変更はなく、期末に普通配当として1株当たり3円00銭の配当（年間配当金3円00銭）を行う予定であります。なお、本件については、平成24年3月16日開催予定の第51期定時株主総会に付議する予定であります。

※本業績予想等については、現時点で入手可能な情報及び合理的と考える一定の前提に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等の様々な要因により、予想数値と大きく異なる可能性があります。

以 上